『第181回 営業地区内の景気動向調査』

１．調査内容	2020年 7～9月期の実績				
	2020年 10～12月期の予想				
２．調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	108社		
（業種別内訳）	製造業	31社	卸売業	9社	
	小売業	23社	サービス業	13社	
	建設業	21社	不動産業	11社	
３．調査担当	道南うみ街信用金庫				
	業務部　地域貢献課				

☆ 目 次 ☆

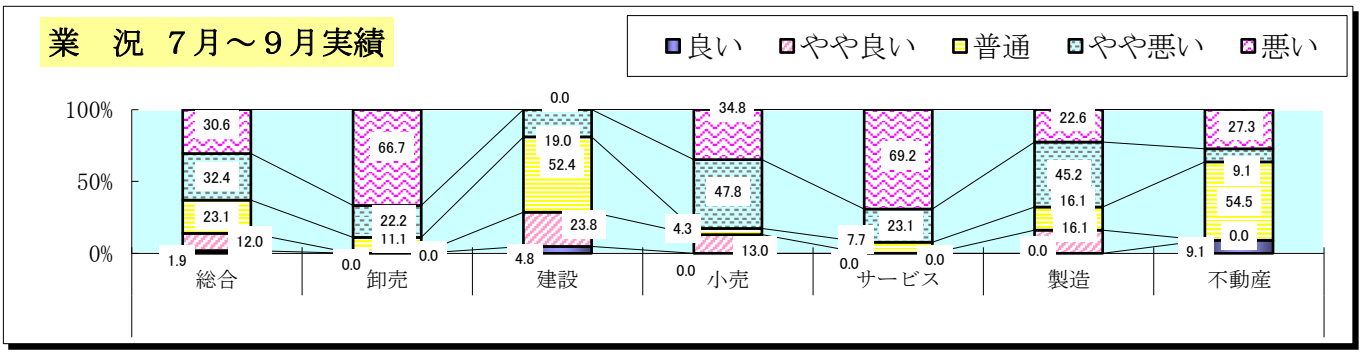
概況	P. 1
前期に比べた売上高の動き	P. 2
前期に比べた受注残・施工高の動き	P. 3
前期に比べた収益の動き	P. 4
前期に比べた販売価格（料金価格）の動き	P. 5
前期に比べた仕入価格の動き	P. 6
前期に比べた在庫の動き	P. 7
前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
前年同期に比べた売上額の動き	P. 9
前年同期に比べた収益の動き	P. 10
前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
前期に比べた残業時間の動き	P. 12
前期に比べた人手の動き	P. 13
前期に比べた借入金の動き及び難易度	P. 14
前期に比べた設備投資の動き	P. 15
前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査 …「新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽの感染拡大を受けた中小企業の対応について」①	P. 19
特別調査 …「新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽの感染拡大を受けた中小企業の対応について」②	P. 20

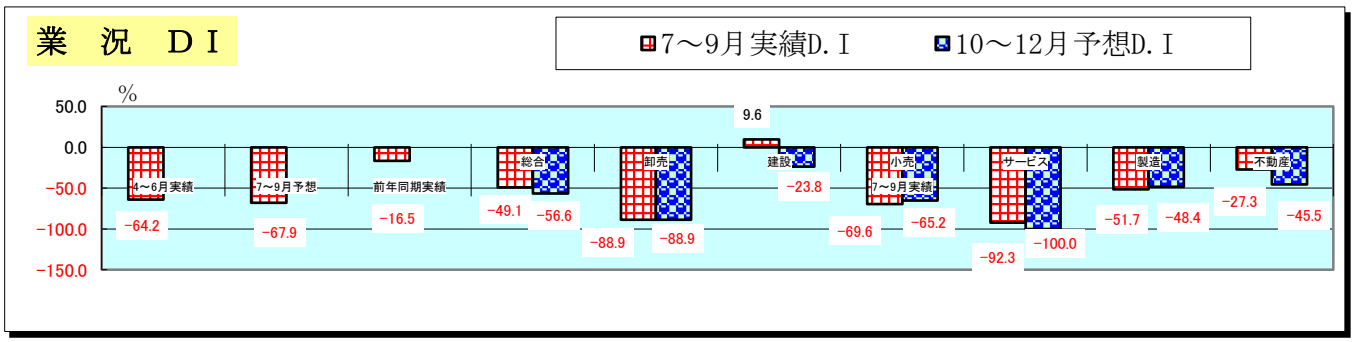
※　計数等については、四捨五入しておりますので、
一部合計欄と一致しない場合がございます。

道南うみ街信用金庫

１．概　　況

概　　況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-64.2	
7～9月予想							-67.9	
前年同期実績							-16.5	
7～9月実績	総合	1.9	12.0	23.1	32.4	30.6	-49.1	-56.6
	卸売	0.0	0.0	11.1	22.2	66.7	-88.9	-88.9
	建設	4.8	23.8	52.4	19.0	0.0	9.6	-23.8
	小売	0.0	13.0	4.3	47.8	34.8	-69.6	-65.2
	サービス	0.0	0.0	7.7	23.1	69.2	-92.3	-100.0
	製造	0.0	16.1	16.1	45.2	22.6	-51.7	-48.4
	不動産	9.1	0.0	54.5	9.1	27.3	-27.3	-45.5





○〔当金庫の取引先からみた中小企業の景況〕

’20年7～9月期の業況判断D.I.は△49.1で’20年4～6月期（前期）と比べ15.1ポイント良化、前年同期比では32.6ポイントの悪化を示しました。また、次期についても△56.6と今期より7.5ポイント悪化の予想となりました。

今期の売上判断D.I.△25.9は、前期実績D.I.△64.2から38.3ポイント良化し、前回調査における今期の予想D.I.△37.6からも11.7ポイントの良化を示しました。

○〔全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況〕（信金中央金庫　地域・中小企業研究所調べ）

’20年7～9月期(今期)の業況判断D.I.は△48.3と、前期の過去最悪水準から8.6ポイントの改善となった。

収益面では、前年同期比売上額判断D.I.が△56.1と前期比3.8ポイント改善、同収益判断D.I.は△54.6と同4.3ポイント改善した。販売価格判断D.I.は前期の大幅低下から一転し△6.6となった。人手過不足判断D.I.は△7.2と再び人手不足感が強まった。設備投資実施企業割合は1.9ポイント上昇して19.0%となった。業種別の業況判断D.I.は全6業種で、地域別でも全11地域で、それぞれ改善した。

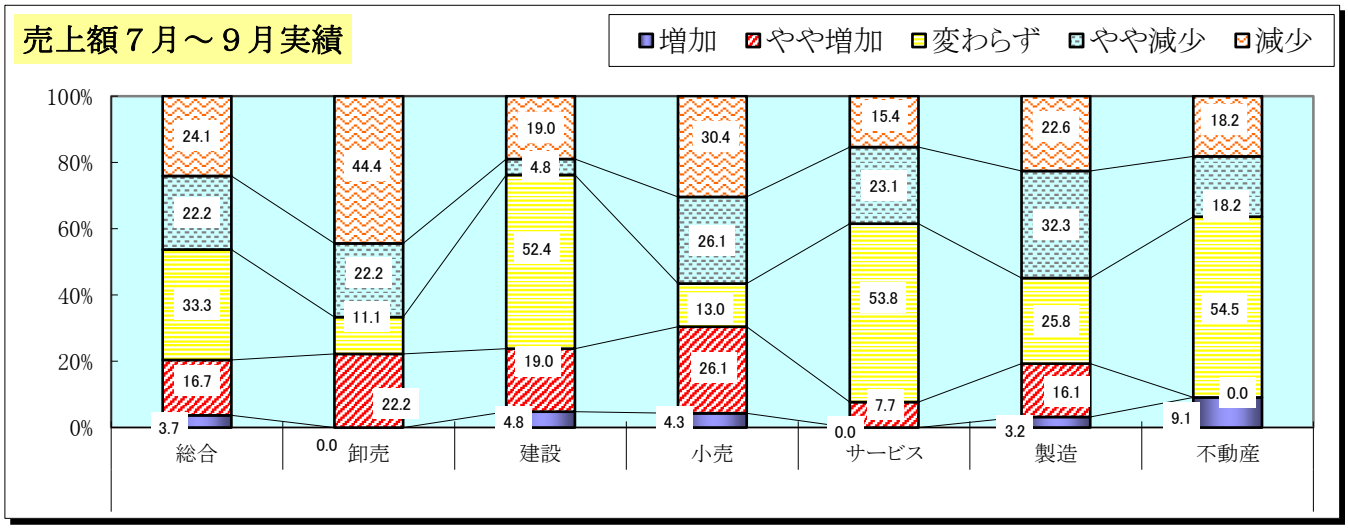
’20年10～12月期（来期）の予想業況判断D.I.は△47.1、今期実績比1.2ポイントの小幅改善を見込んでいる。

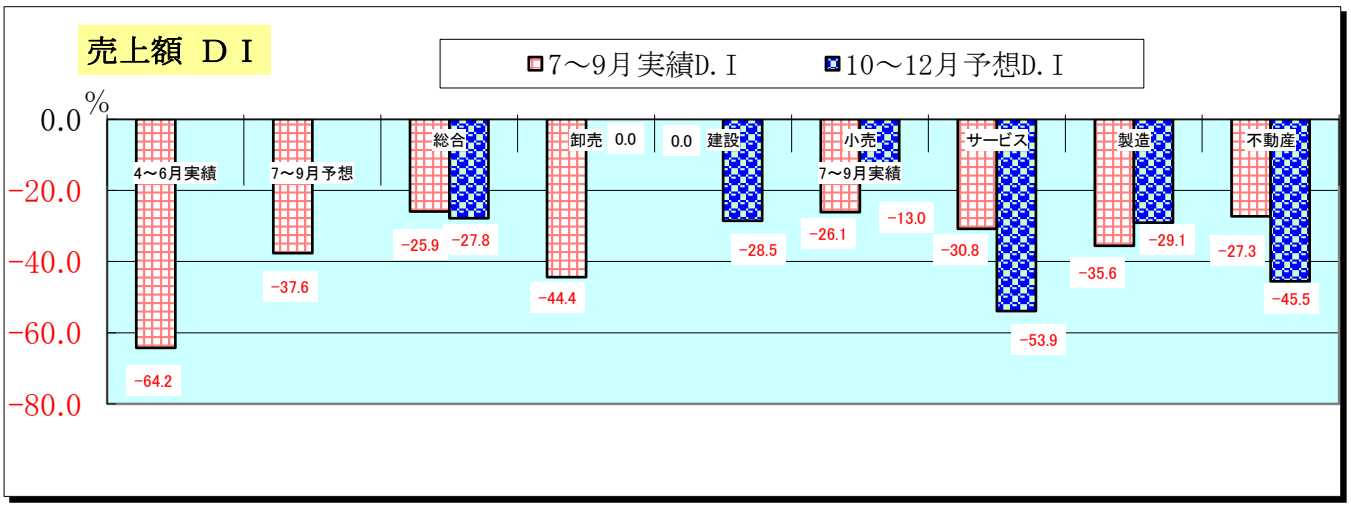
業種別では全6業種中4業種で、地域別では全11地域中7地域で、それぞれ改善する見通しにある。

２．前期に比べた動き

（１）売上額の動き

売　上　額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-64.2	
7～9月予想							-37.6	
7～9月実績	総合	3.7	16.7	33.3	22.2	24.1	-25.9	-27.8
	卸売	0.0	22.2	11.1	22.2	44.4	-44.4	0.0
	建設	4.8	19.0	52.4	4.8	19.0	0.0	-28.5
	小売	4.3	26.1	13.0	26.1	30.4	-26.1	-13.0
	サービス	0.0	7.7	53.8	23.1	15.4	-30.8	-53.9
	製造	3.2	16.1	25.8	32.3	22.6	-35.6	-29.1
	不動産	9.1	0.0	54.5	18.2	18.2	-27.3	-45.5





○ 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の20.4%、「減少」「やや減少」した企業は46.3%を示し、今期D.I.は△25.9となりました。

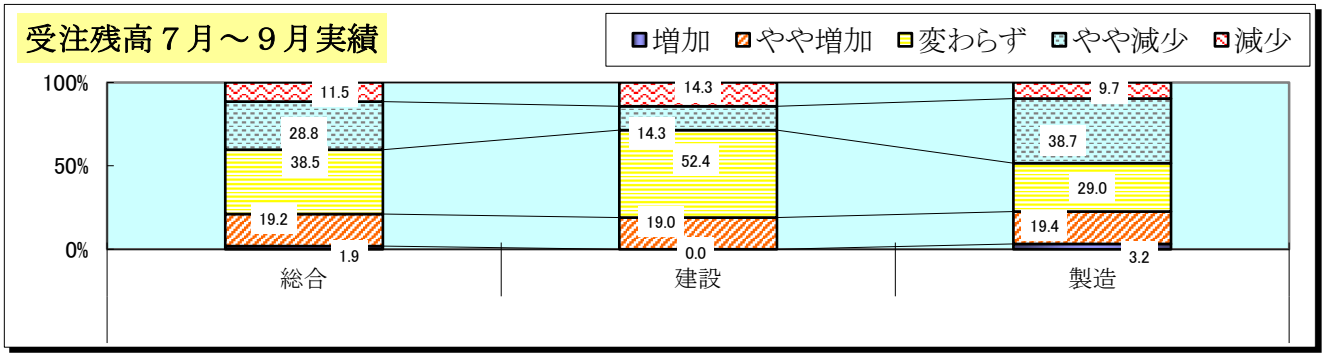
○ 今期の売上判断D.I.△25.9は、前期実績D.I.△64.2から38.3ポイント良化し、前回調査における今期の予想D.I.△37.6からも11.7ポイントの良化を示しました。

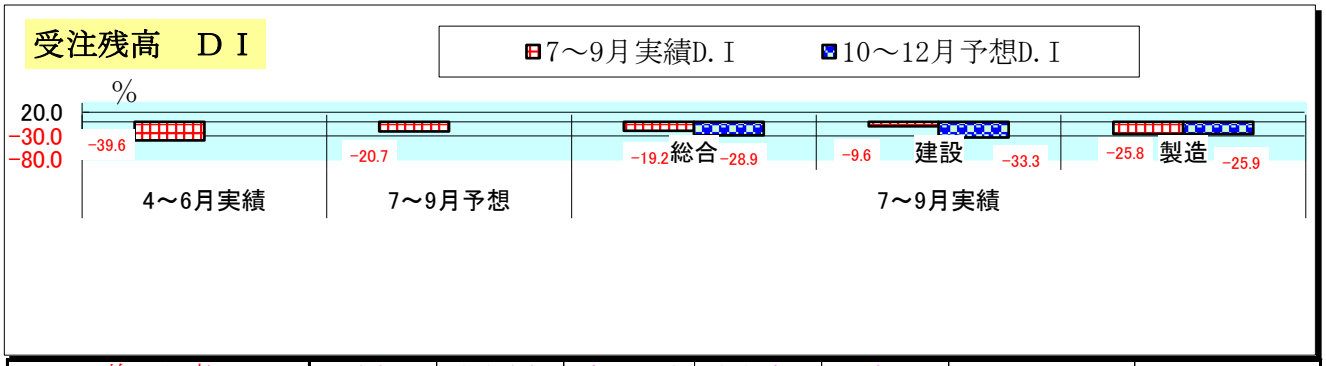
○ 業種別の今期D.I.は、建設業で0.0ポイントの均衡となったが、他の業種では売上額の減少を示している。卸売業で△44.4ポイント、製造業で△35.6ポイント、サービス業で△30.8ポイント、不動産業で△27.3ポイント、小売業で△26.1ポイントとなりました。

○ 10～12月期の予想D.I.は△27.8で、7～9月実績より1.9ポイントの売上減少と予想しています。
業種別での今期実績対比は、卸売業で44.4、小売業で13.1、製造業で6.5ポイントの増加予想となり、一方、建設業で28.5、サービス業で23.1、不動産業で18.2ポイントの減少予想となりました。

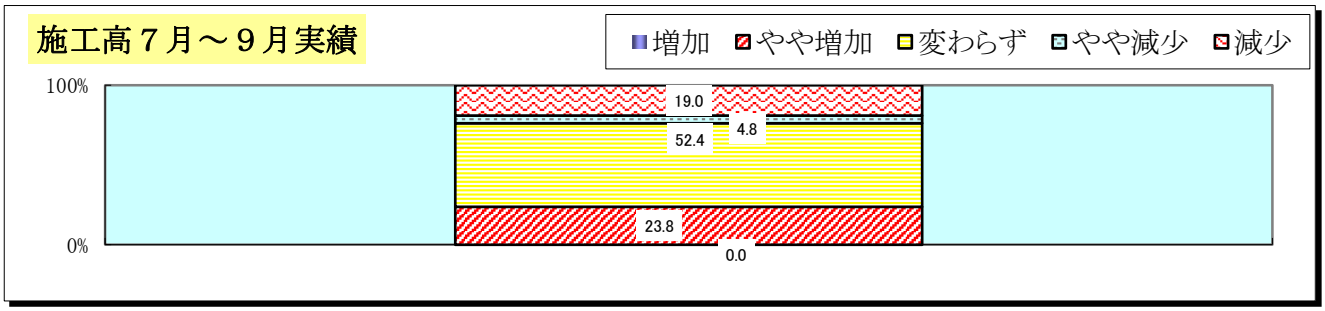
（２）受注残高・施工高の動き

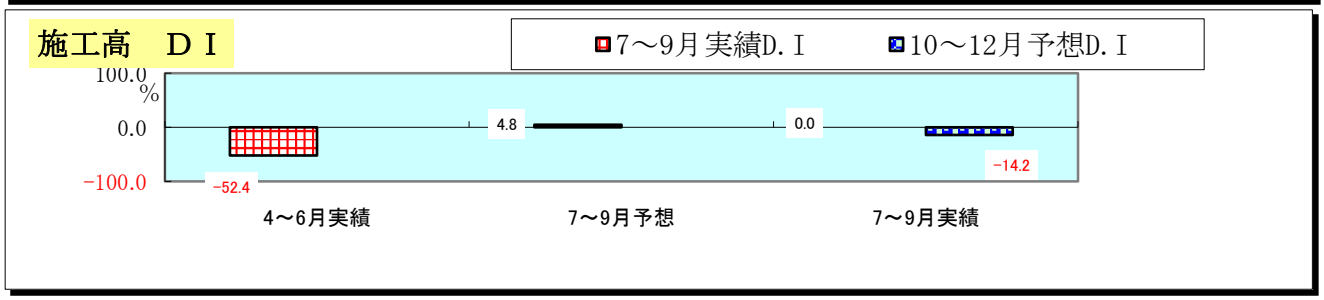
受　注　残　高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-39.6	
7～9月予想							-20.7	
7～9月実績	総合	1.9	19.2	38.5	28.8	11.5	-19.2	-28.9
	建設	0.0	19.0	52.4	14.3	14.3	-9.6	-33.3
	製造	3.2	19.4	29.0	38.7	9.7	-25.8	-25.9





施　工　高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-52.4	
7～9月予想							4.8	
7～9月実績		0.0	23.8	52.4	4.8	19.0	0.0	-14.2



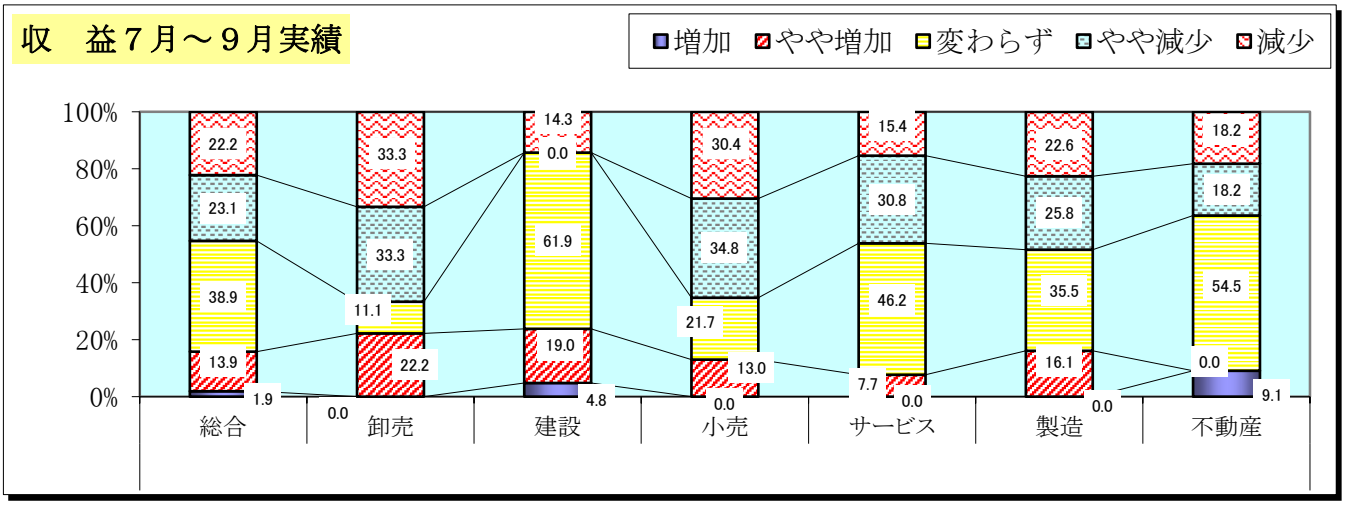


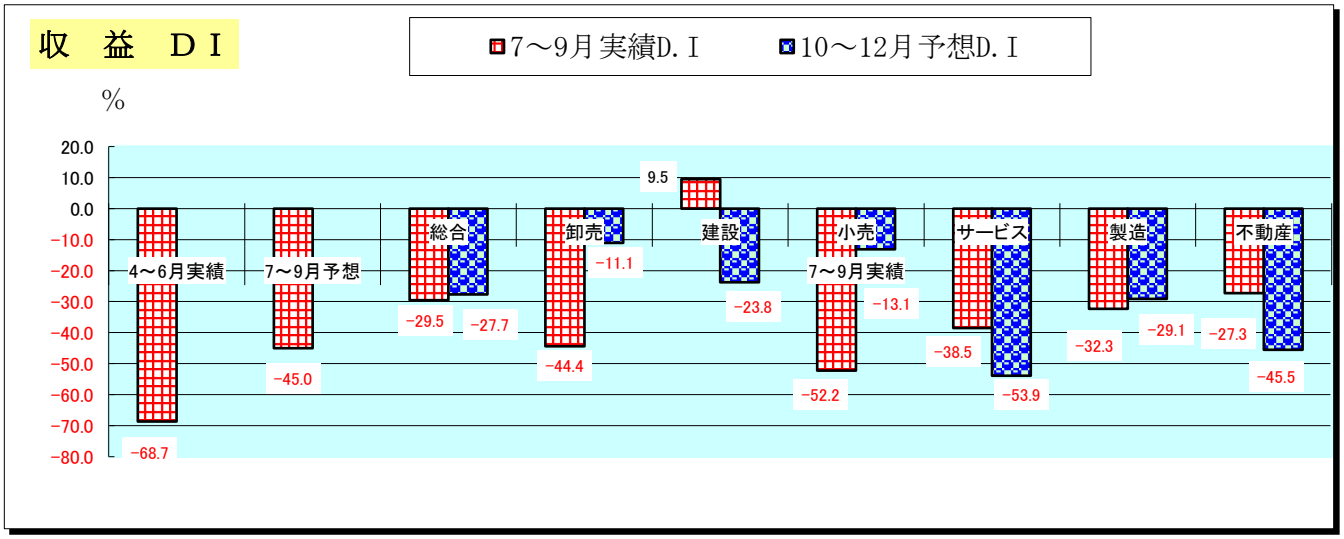
○ 今期の受注残高(製造業、建設業のみ)D.I.は△19.2で、前期実績のD.I.△39.6に対し20.4ポイント上回った。前期調査における今期予想D.I.△20.7に対しても1.5ポイント上回りました。
また、10～12月期の受注残予想D.I.は△28.9で、今期実績対比9.7ポイントの減少を予想しています。

○ 今期の施工高(建設業のみ)D.I.は0.0で均衡となり、前期実績D.I.△52.4に対し52.4ポイント上回りとなりました。前回調査における今期予想D.I.4.8に対しては4.8ポイント下回りました。
また、10～12月期の施工高予想D.I.は△14.2で、今期実績対比14.2ポイントの減少を予想しています。

（３）収益の動き

収 益 の 動 き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-68.7	
7～9月予想							-45.0	
7～9月実績	総合	1.9	13.9	38.9	23.1	22.2	-29.5	-27.7
	卸売	0.0	22.2	11.1	33.3	33.3	-44.4	-11.1
	建設	4.8	19.0	61.9	0.0	14.3	9.5	-23.8
	小売	0.0	13.0	21.7	34.8	30.4	-52.2	-13.1
	サービス	0.0	7.7	46.2	30.8	15.4	-38.5	-53.9
	製造	0.0	16.1	35.5	25.8	22.6	-32.3	-29.1
	不動産	9.1	0.0	54.5	18.2	18.2	-27.3	-45.5





○ 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は15.8%、「やや減少」「減少」した企業は45.3%で、今期D.I.は△29.5となりました。

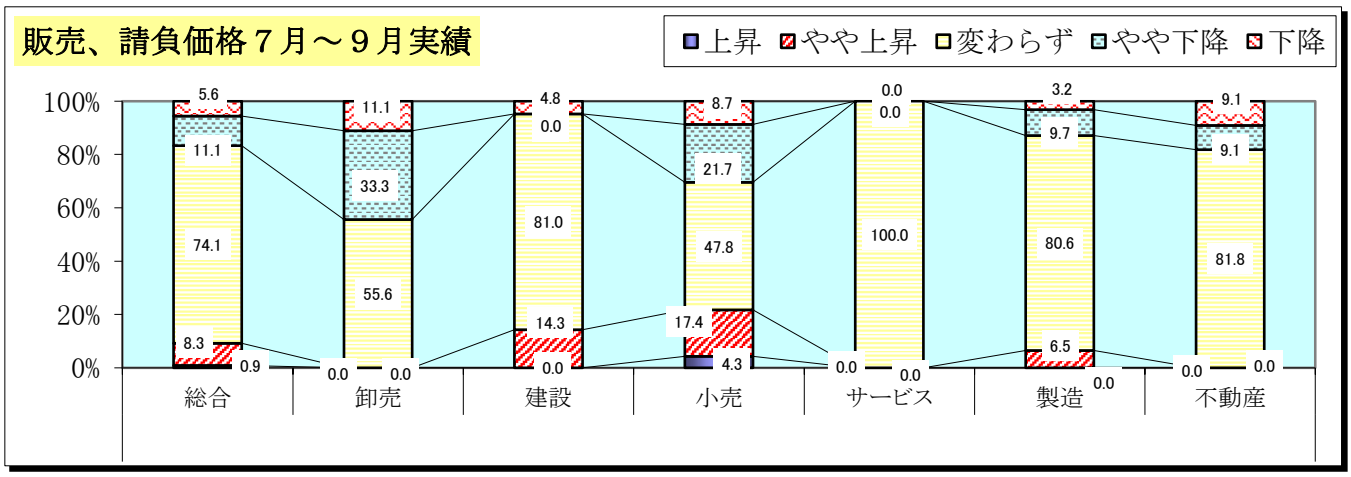
○ 今期の収益実績D.I.△29.5は、前期実績D.I.△68.7から39.2ポイント上回り、前回調査における今期予想D.I.△45.0に対しても15.5ポイント上回りとなりました。

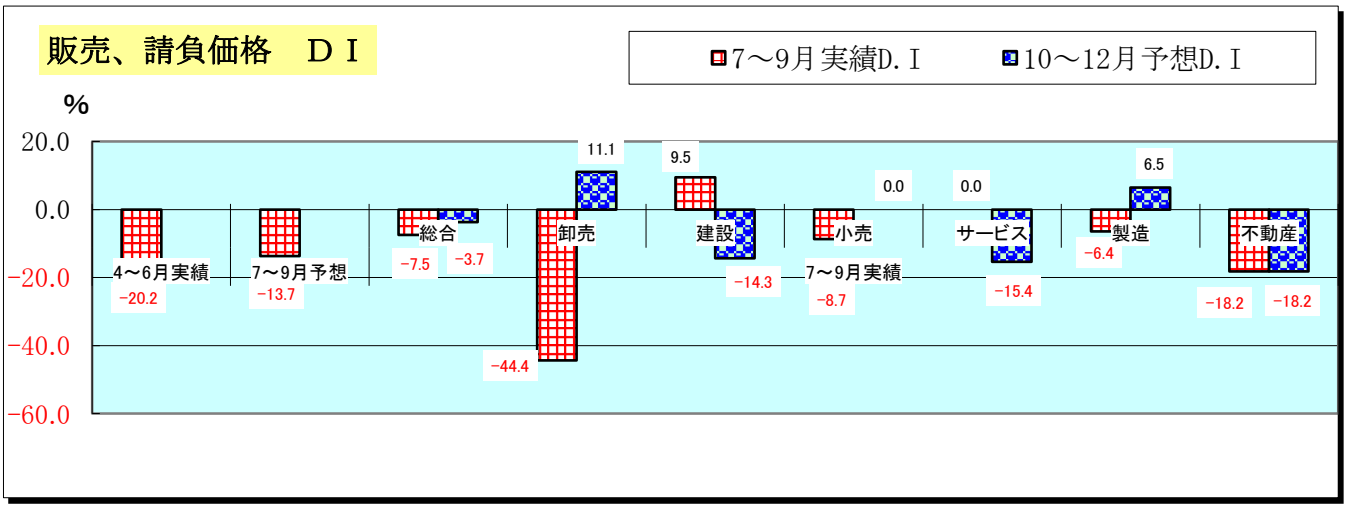
○ 業種別の今期D.I.は、建設業で9.5ポイントの増加となりました。他の業種は減少で、小売業で△52.2、卸売業で△44.4、サービス業で△38.5、製造業で△32.3、不動産業で△27.3ポイントとなりました。

○ 10～12月期の予想D.I.は△27.7で、7～9月実績より1.8ポイントの良化と予想しています。
業種別での今期実績対比は、卸売業で33.3、小売業で39.1、製造業で3.2ポイントの増収予想となりました。一方、建設業で33.3、サービス業で15.4、不動産業で18.2ポイントの減収予想となりました。

（４）販売価格（料金価格・請負価格）の動き

販 売 価 格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-20.2	
7～9月予想							-13.7	
7～9月実績	総合	0.9	8.3	74.1	11.1	5.6	-7.5	-3.7
	卸売	0.0	0.0	55.6	33.3	11.1	-44.4	11.1
	建設	0.0	14.3	81.0	0.0	4.8	9.5	-14.3
	小売	4.3	17.4	47.8	21.7	8.7	-8.7	0.0
	サービス	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-15.4
	製造	0.0	6.5	80.6	9.7	3.2	-6.4	6.5
	不動産	0.0	0.0	81.8	9.1	9.1	-18.2	-18.2





○ 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が9.2%、「やや下降」「下降」と回答している企業が16.7%で、今期D.I.は△7.5となりました。

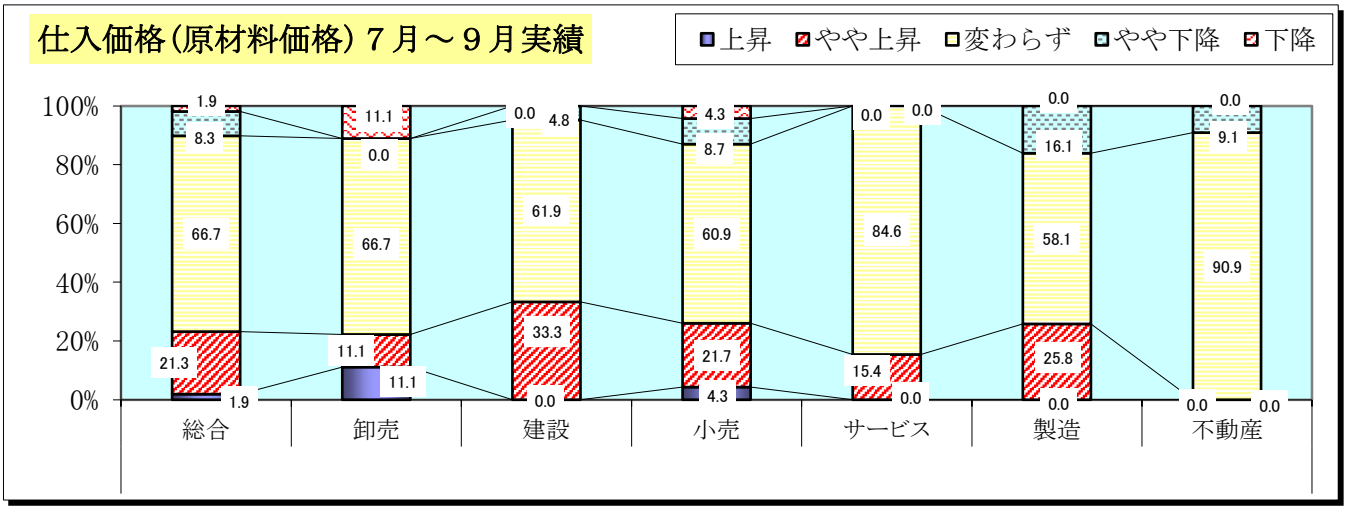
○ 今期の販売価格実績D.I.△7.5は、前期実績D.I.△20.2から12.7ポイント上回り、前回調査における今期予想D.I.△13.7ポイントよりも6.2ポイント上回りとなりました。

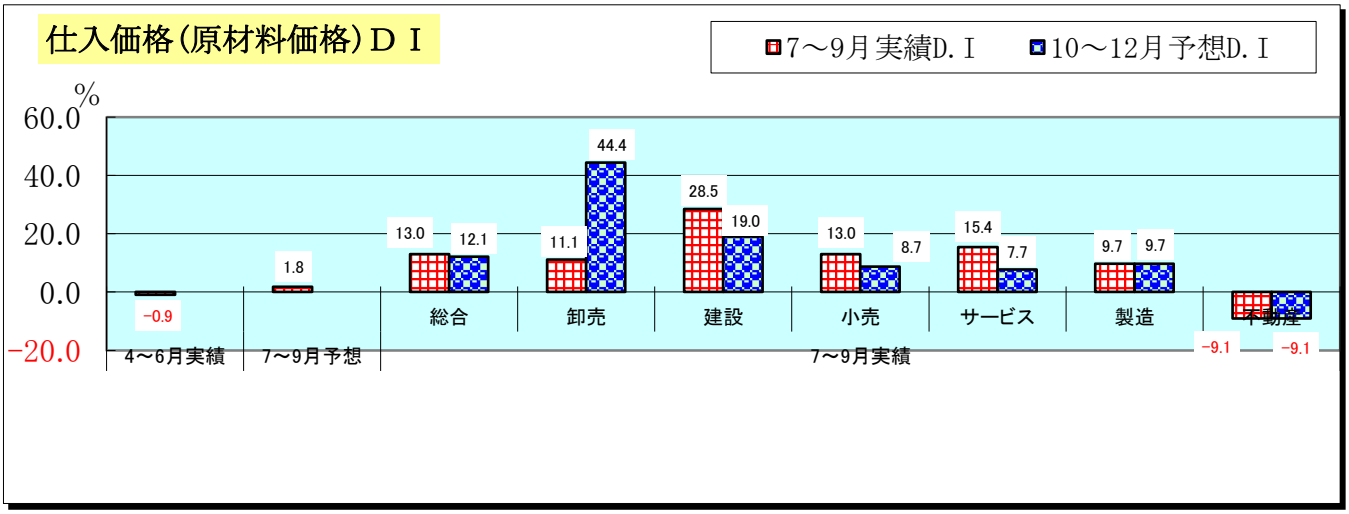
○ 業種別の今期D.I.は、建設業で9.5ポイントの上昇、サービス業は変わらず、卸売業で△44.4ポイントと大幅な下降を示し、不動産業で△18.2、小売業で△8.7、製造業で△6.4ポイントとなりました。

○ 10～12月期の予想D.I.は△3.7で、7～9月期実績より3.8ポイントの上昇と予想しています。業種別での今期実績対比は、卸売業55.5、小売業で8.7、製造業12.9ポイントの価格上昇予想となりました。一方、建設業で23.8、サービス業で15.4ポイントの下降予想となりました。また、不動産業では今期実績と変わらないとの予想となりました。

（５）仕入価格（原材料価格）の動き

仕 入 価 格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-0.9	
7～9月予想							1.8	
7～9月実績	総合	1.9	21.3	66.7	8.3	1.9	13.0	12.1
	卸売	11.1	11.1	66.7	0.0	11.1	11.1	44.4
	建設	0.0	33.3	61.9	4.8	0.0	28.5	19.0
	小売	4.3	21.7	60.9	8.7	4.3	13.0	8.7
	サービス	0.0	15.4	84.6	0.0	0.0	15.4	7.7
	製造	0.0	25.8	58.1	16.1	0.0	9.7	9.7
	不動産	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	-9.1	-9.1





○ 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が23.2%、「やや下降」「下降」と回答している企業が10.2%で、今期D.I.は13.0となりました。

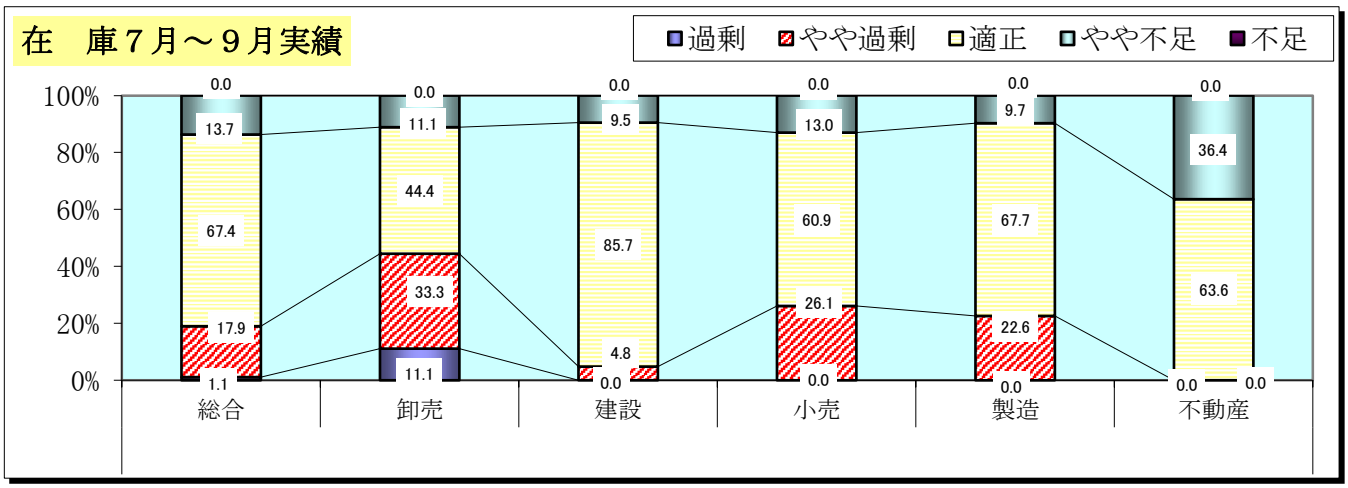
○ 今期の仕入価格実績D.I.13.0は、前期実績D.I.△0.9から13.9ポイント上昇し、前回調査における今期予想D.I.1.8に対しても11.2ポイントの上昇を示しました。

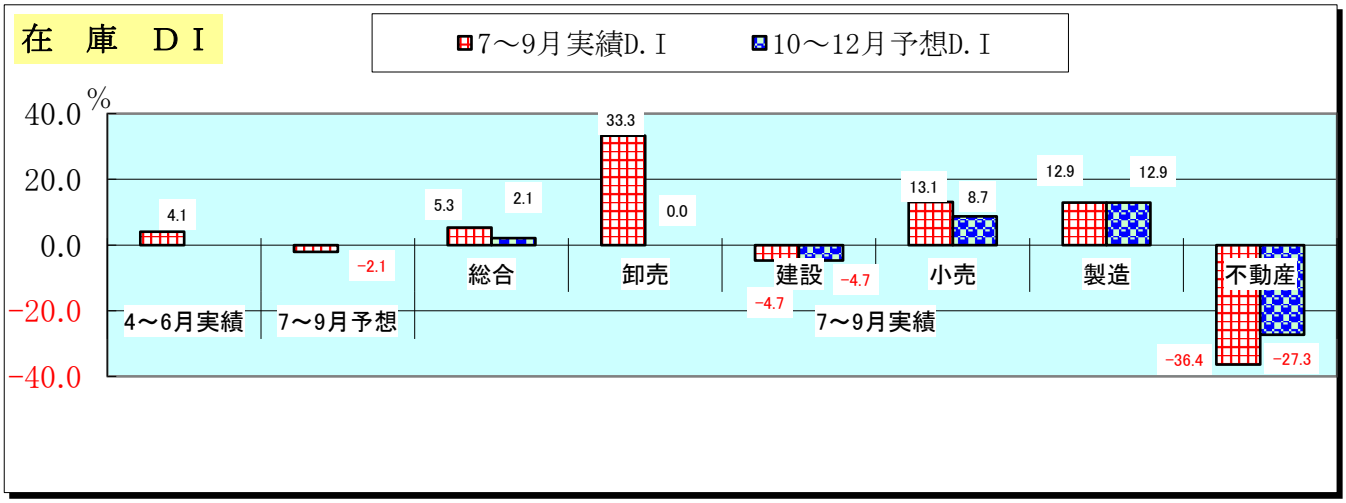
○ 業種別の今期D.I.は、不動産業が下降を示し、他の業種は上昇傾向で、建設業に於いては28.5ポイントの上昇となりました。

○ 10～12月期の予想D.I.は12.1で、7～9月期実績より0.9ポイントの下降を予想しています。
業種別での今期実績対比は、卸売業で33.3ポイントの上昇予想となりました。一方、建設業で9.5、小売業で4.3、サービス業で7.7ポイントの下降予想となりました。また、製造業と不動産業では今期実績と同様で変わらずの予想となりました。

（６）在庫の動き

在　　庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							4.1	
7～9月予想							-2.1	
7～9月実績	総合	1.1	17.9	67.4	13.7	0.0	5.3	2.1
	卸売	11.1	33.3	44.4	11.1	0.0	33.3	0.0
	建設	0.0	4.8	85.7	9.5	0.0	-4.7	-4.7
	小売	0.0	26.1	60.9	13.0	0.0	13.1	8.7
	製造	0.0	22.6	67.7	9.7	0.0	12.9	12.9
	不動産	0.0	0.0	63.6	36.4	0.0	-36.4	-27.3





○ 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が19.0%、「やや不足」「不足」と回答している企業が13.7%で、今期D.I.は5.3となりました。

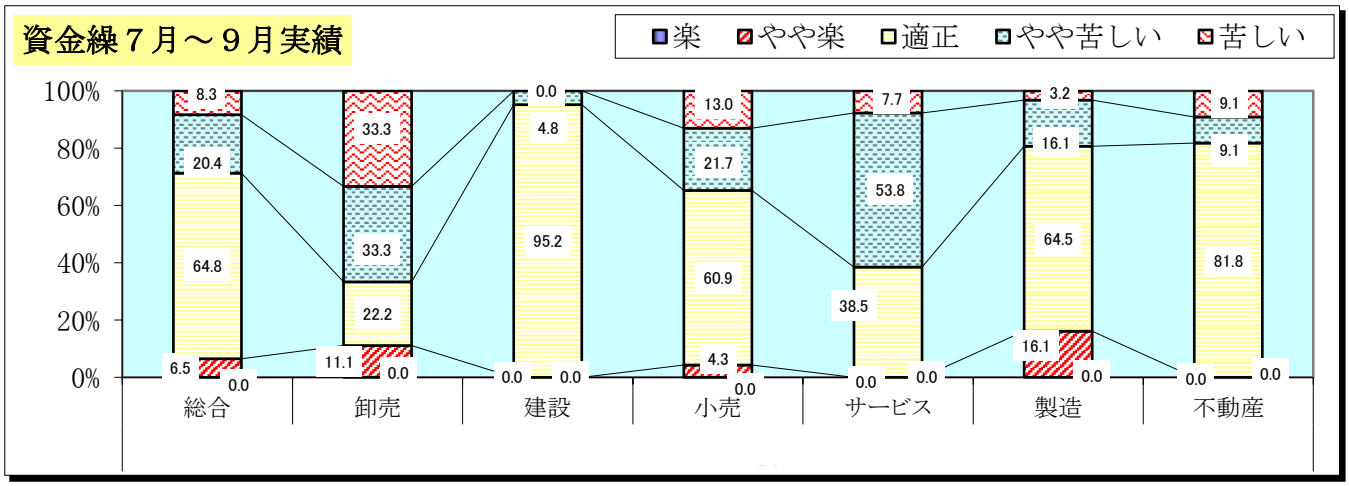
○ 今期の在庫実績D.I.5.3は、前期実績D.I.4.1から1.2ポイント過剰傾向となった。前回における今期予想D.I.△2.1に対しても7.4ポイントの過剰を示しました。

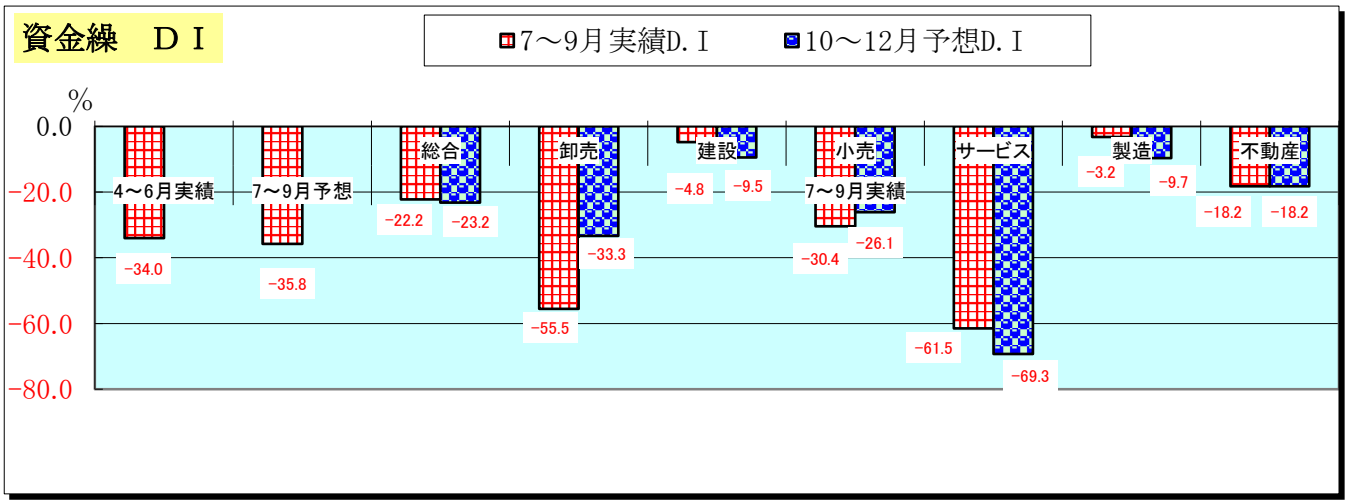
○ 業種別の今期D.I.は、不動産業で△36.4、建設業で△4.7ポイントの不足を示し、他の業種では過剰傾向となっている。殊に卸売業で33.3ポイントの在庫過剰となりました。

○ 10～12月期の予想D.I.は2.1で、7～9月期実績より3.2ポイントの過剰改善を予想しています。業種別での今期実績対比は、卸売業で33.3、小売業で4.4ポイントの過剰改善予想となりました。一方、不動産業で9.1ポイントの不足改善予想となりました。また、製造業では今期同様の過剰、建設業では今期同様の不足を予想しました。

（7）資金繰りの動き

資　金　繰		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-34.0	
7～9月予想							-35.8	
7～9月実績	総合	0.0	6.5	64.8	20.4	8.3	-22.2	-23.2
	卸売	0.0	11.1	22.2	33.3	33.3	-55.5	-33.3
	建設	0.0	0.0	95.2	4.8	0.0	-4.8	-9.5
	小売	0.0	4.3	60.9	21.7	13.0	-30.4	-26.1
	サービス	0.0	0.0	38.5	53.8	7.7	-61.5	-69.3
	製造	0.0	16.1	64.5	16.1	3.2	-3.2	-9.7
	不動産	0.0	0.0	81.8	9.1	9.1	-18.2	-18.2





○ 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が6.5%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が28.7%となり、今期D.I.は△22.2となりました。

○ 今期の資金繰実績D.I.△22.2は、前期実績D.I.△34.0から11.8ポイント良化、前回調査における今期予想D.I.△35.8からも13.6ポイントの良化となりました。

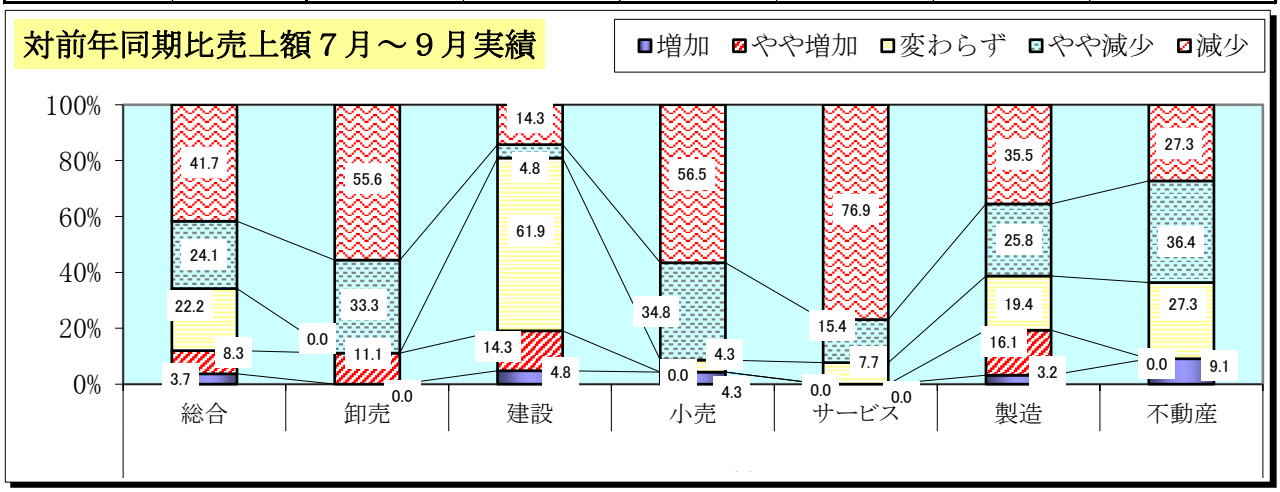
○ 業種別の今期D.I.は、全ての業種で資金繰りが苦しい状況を示しています。殊にサービス業では△61.5、卸売業で△55.5ポイントと厳しい状況となっています。

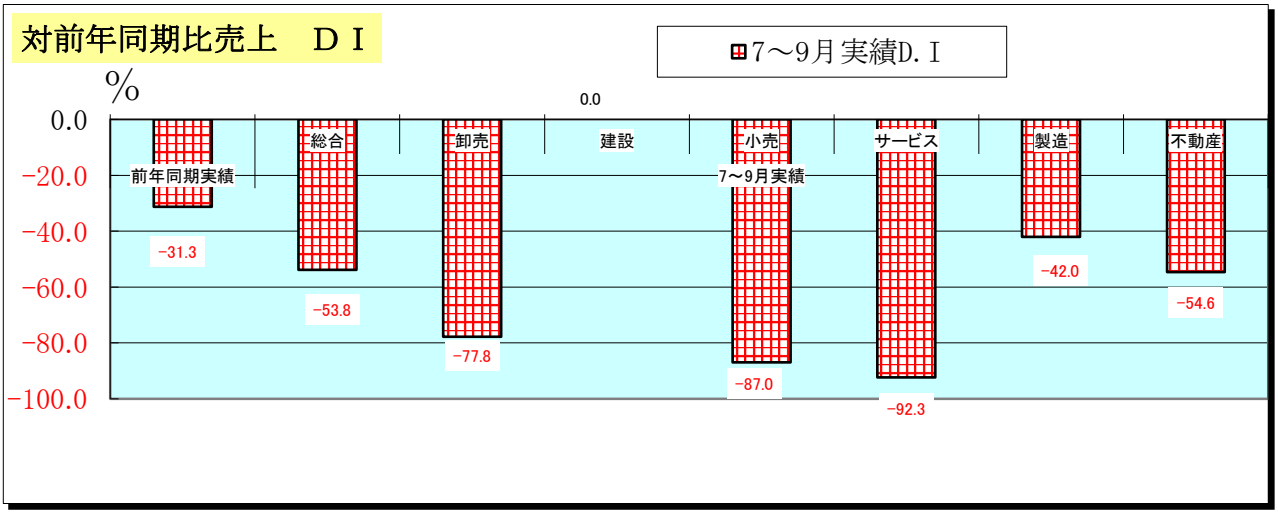
○ 10～12月期の予想D.I.△23.2で、7～9月期実績より1.0ポイント悪化予想となりました。
業種別での今期実績対比は、建設業で4.7、サービス業で7.8、製造業で6.5ポイント悪化予想となりました。一方、卸売業で22.2、小売業で4.3ポイントの良化予想となりました。また、不動産業では今期同様の予想となりました。

３．対前年同期に比べた動き

（１）売上

対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I
前年同期実績							-31.3
7～9月実績	総合	3.7	8.3	22.2	24.1	41.7	-53.8
	卸売	0.0	11.1	0.0	33.3	55.6	-77.8
	建設	4.8	14.3	61.9	4.8	14.3	0.0
	小売	4.3	0.0	4.3	34.8	56.5	-87.0
	サービス	0.0	0.0	7.7	15.4	76.9	-92.3
	製造	3.2	16.1	19.4	25.8	35.5	-42.0
	不動産	9.1	0.0	27.3	36.4	27.3	-54.6





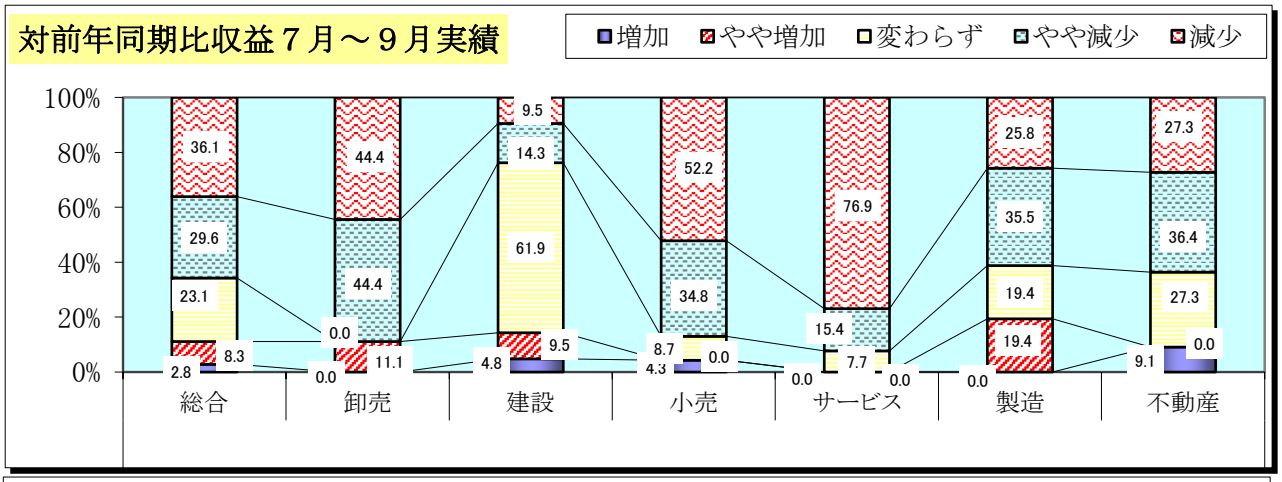
○ 前年同期と比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が12.0%、「やや減少」「減少」と回答している企業が65.8%で、今期D.I.は△53.8となりました。

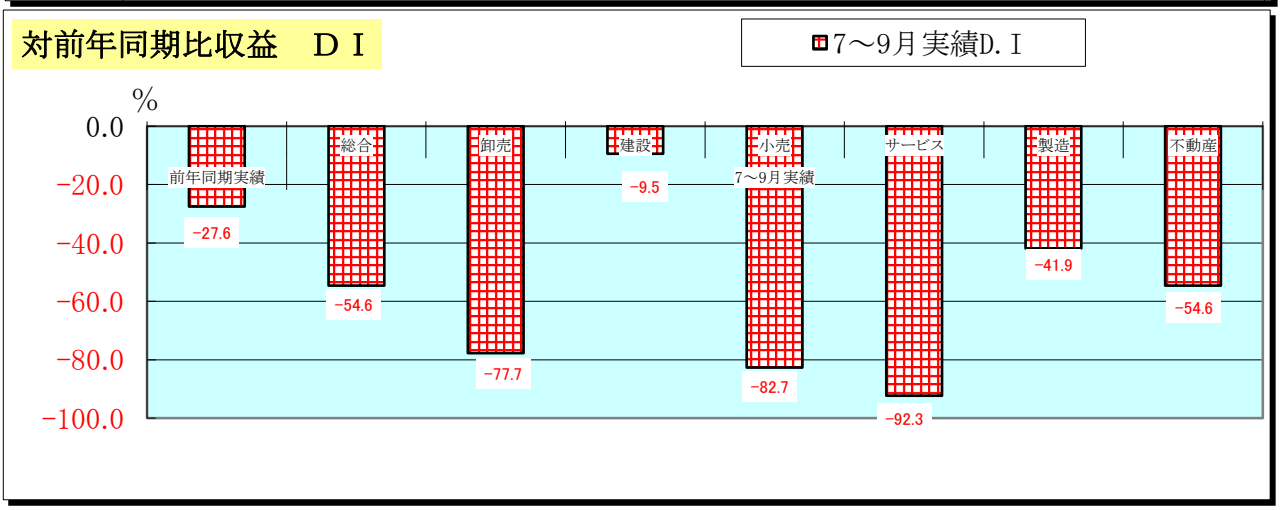
○ 今期実績D.I.△53.8は、前年同期実績D.I.△31.3に対し22.5ポイントの悪化を示しました。

○ 業種別の今期D.I.は、建設業で0.0ポイントと均衡となりましたが、他の業種では、サービス業で△92.3、小売業で△87.0、卸売業で△77.8、不動産業で△54.6、製造業で△42.0ポイント減少を示しました。

（２）収益

対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.Ⅰ
前年同期実績							-27.6
7～9月実績	総合	2.8	8.3	23.1	29.6	36.1	-54.6
	卸売	0.0	11.1	0.0	44.4	44.4	-77.7
	建設	4.8	9.5	61.9	14.3	9.5	-9.5
	小売	4.3	0.0	8.7	34.8	52.2	-82.7
	サービス	0.0	0.0	7.7	15.4	76.9	-92.3
	製造	0.0	19.4	19.4	35.5	25.8	-41.9
	不動産	9.1	0.0	27.3	36.4	27.3	-54.6





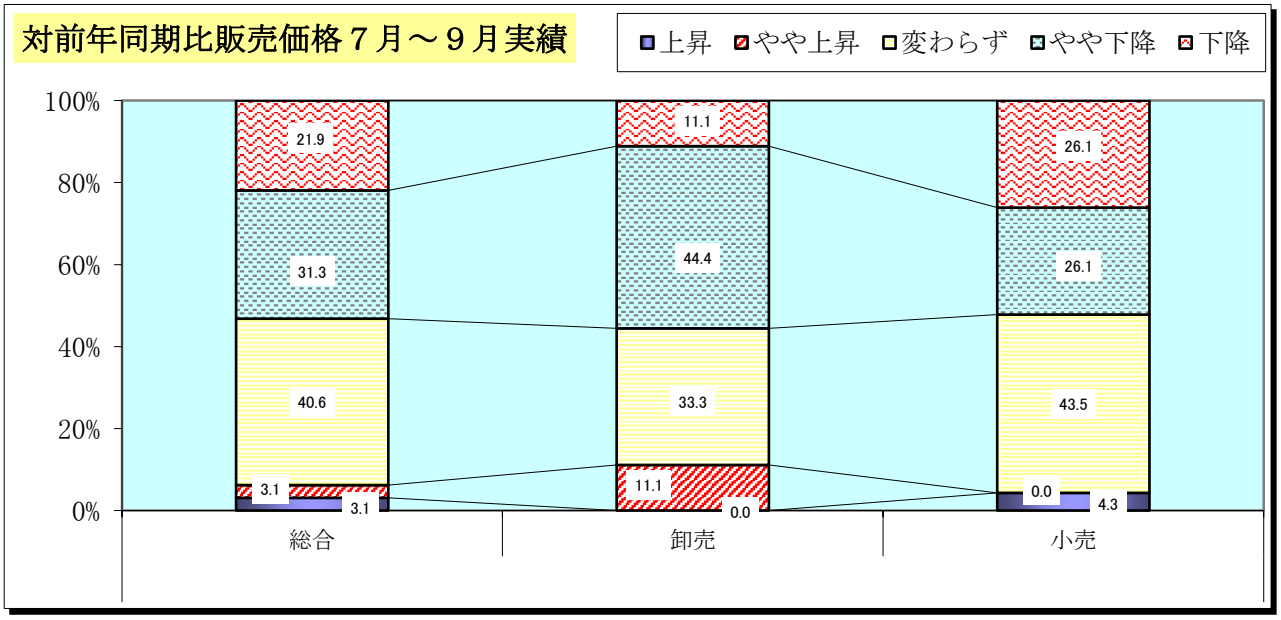
○ 前年同期と比べた収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が11.1%、「やや減少」「減少」と回答している企業が65.7%で、今期D.I.は△54.6となりました。

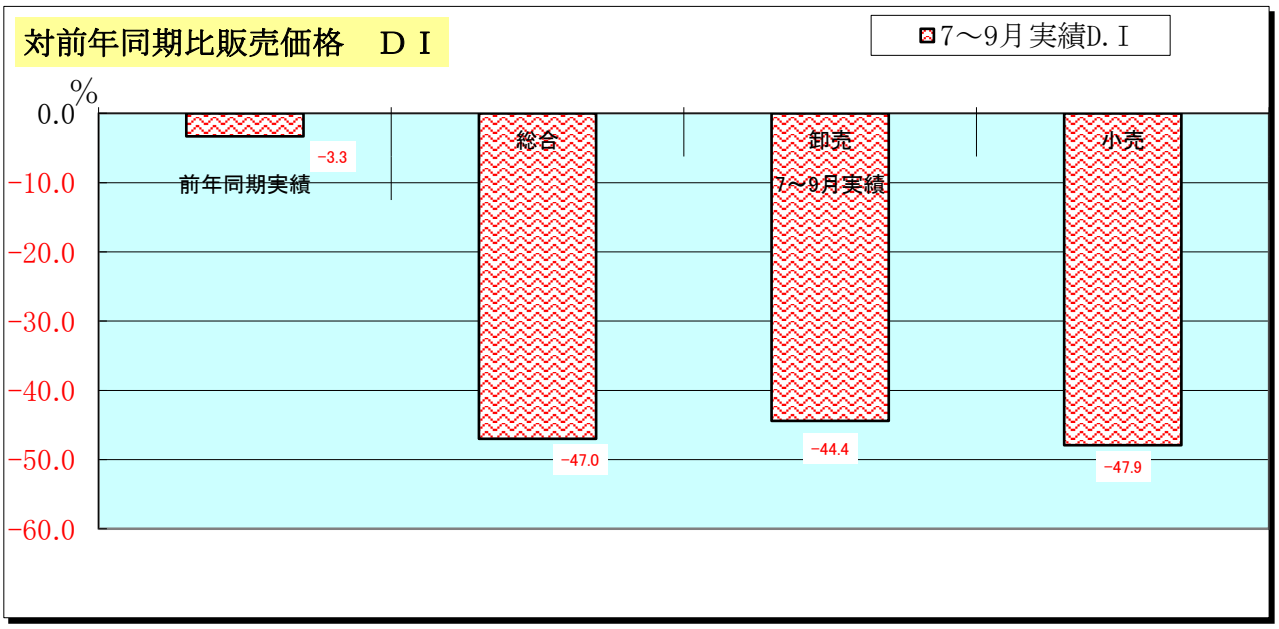
○ 今期実績D.I.△54.6は、前年同期実績D.I.△27.6に対し、27.0ポイントの悪化となりました。

○ 業種別の今期D.I.は、サービス業で△92.3、小売業で△82.7、卸売業で△77.7、不動産業で△54.6、製造業で△41.9、建設業で△9.5ポイント減少を示しました。

（３）販売価格

対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.Ｉ
前年同期実績							-3.3
7～9月実績	総合	3.1	3.1	40.6	31.3	21.9	-47.0
	卸売	0.0	11.1	33.3	44.4	11.1	-44.4
	小売	4.3	0.0	43.5	26.1	26.1	-47.9





○ 前年同期と比べた販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が6.2%、「やや下降」「下降」と回答している企業が53.2%となり、今期D.I.は△47.0となりました。

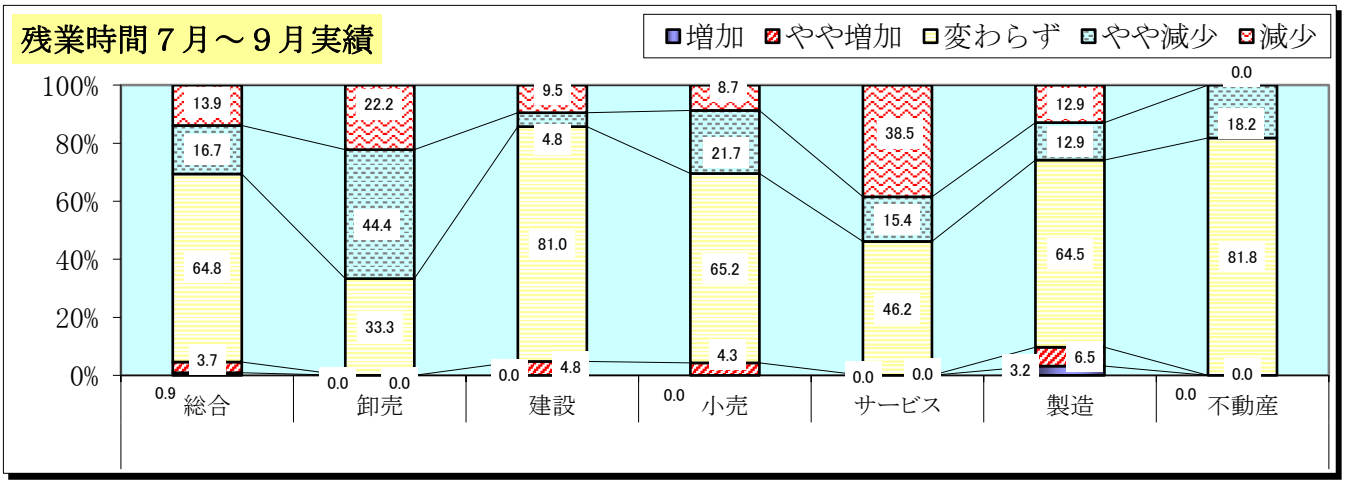
○ 今期実績D.I.△47.0は、前年同期実績D.I.△3.3に対し43.7ポイントの下降となりました。

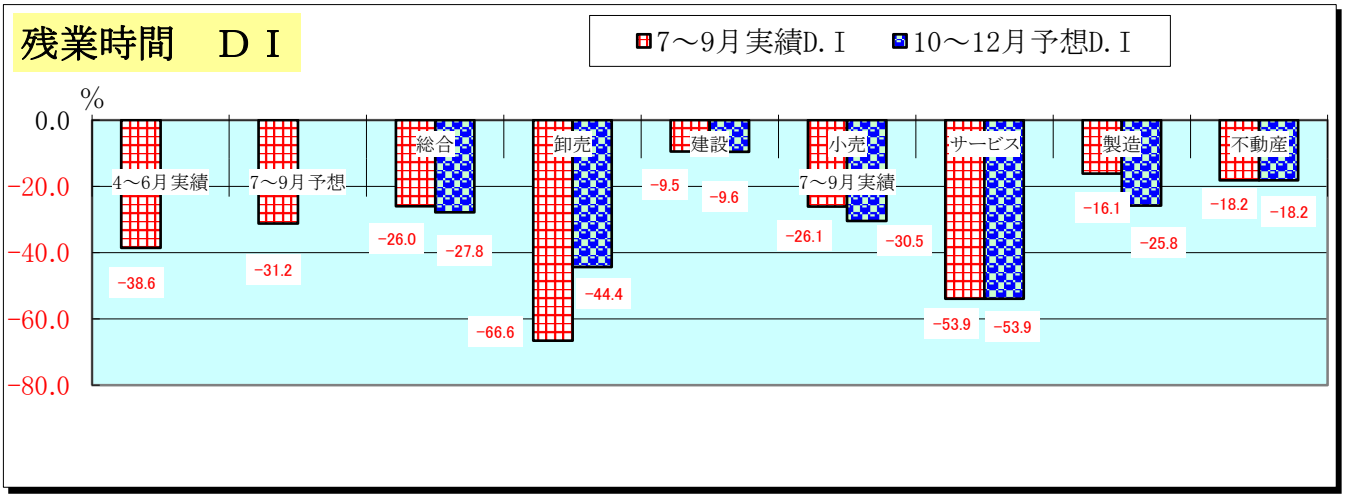
○ 業種別の今期D.I.は、小売業△47.9、卸売業△44.4ポイントとなりました。

４．雇用面の動き

（１）残業時間

残 業 時 間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.Ⅰ	10～12月予想D.Ⅰ
4～6月実績							-38.6	
7～9月予想							-31.2	
7～9月実績	総合	0.9	3.7	64.8	16.7	13.9	-26.0	-27.8
	卸売	0.0	0.0	33.3	44.4	22.2	-66.6	-44.4
	建設	0.0	4.8	81.0	4.8	9.5	-9.5	-9.6
	小売	0.0	4.3	65.2	21.7	8.7	-26.1	-30.5
	サービス	0.0	0.0	46.2	15.4	38.5	-53.9	-53.9
	製造	3.2	6.5	64.5	12.9	12.9	-16.1	-25.8
	不動産	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	-18.2	-18.2





○ 今期の残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が4.6%、「やや減少」「減少」と回答している企業が30.6%で、今期D.I.は△26.0となりました。

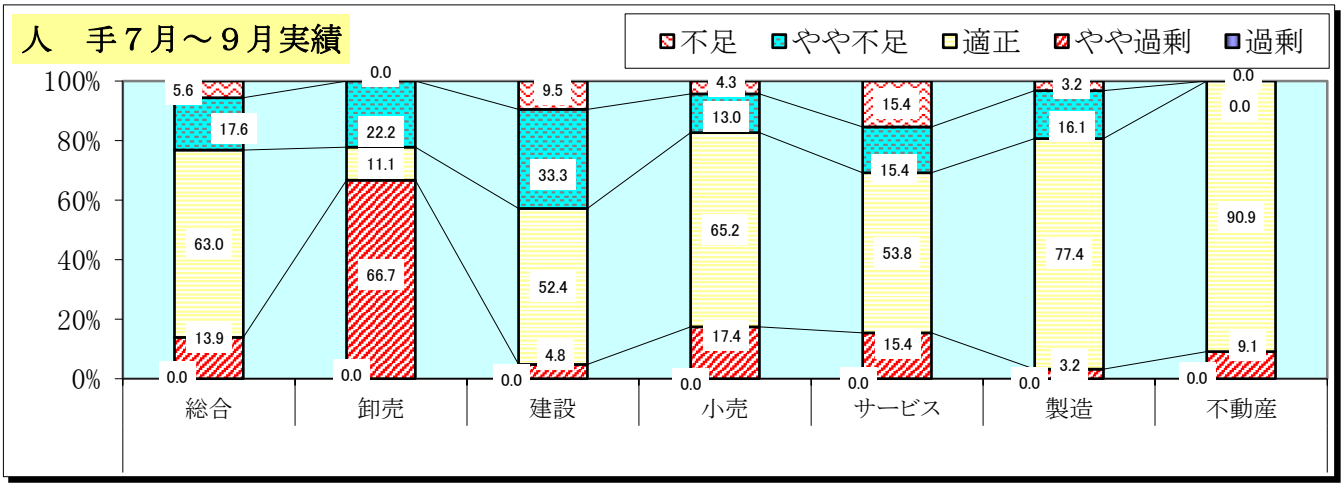
○ 今期実績D.I.△26.0は、前期実績D.I.△38.6に対し12.6ポイント残業時間の増加となった。前回調査における今期予想D.I.△31.2に対しても5.2ポイントの残業時間の増加を示しました。

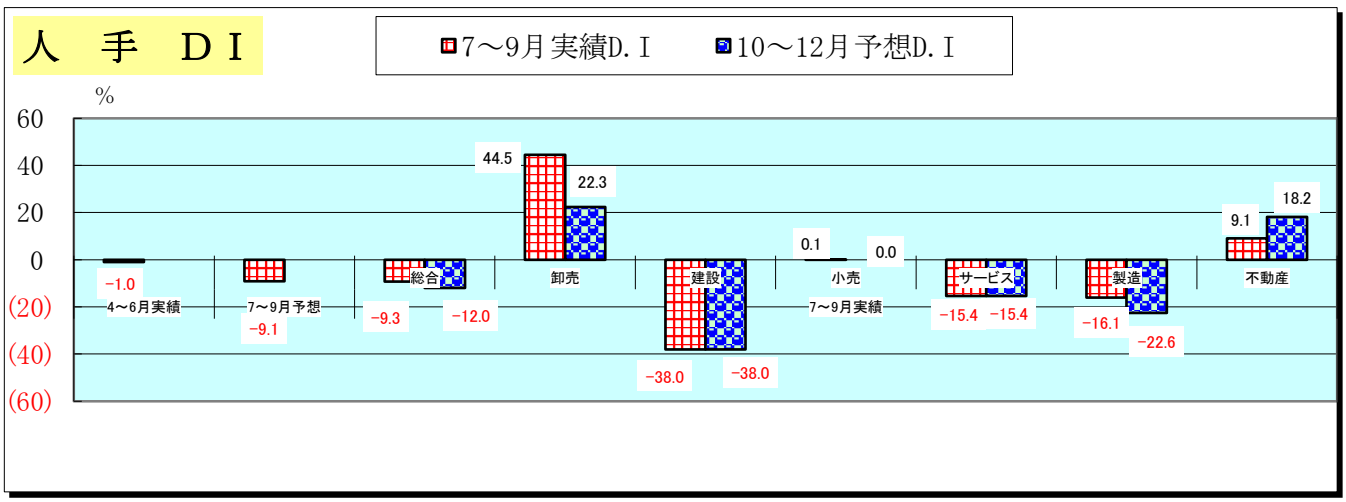
○ 業種別の今期D.I.は、卸売業で△66.6、サービス業で△53.9、小売業で△26.1、不動産業で△18.2、製造業で△16.1、建設業で△9.5となっています。殊に卸売業とサービス業の残業時間減少が顕著となっています。

○ 10～12月期の予想D.I.△27.8で、7～9月期実績より1.8ポイントの残業減少を予想しています。
業種別での今期実績対比は、卸売業で22.2ポイント増加予想となりました。一方、製造業で9.7、小売業で4.4ポイントの残業減少の予想となりました。建設業、サービス業、不動産業では、今期実績同様を予想しています。

（2）人手

人　　手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							-1.0	
7～9月予想							-9.1	
7～9月実績	総合	0.0	13.9	63.0	17.6	5.6	-9.3	-12.0
	卸売	0.0	66.7	11.1	22.2	0.0	44.5	22.3
	建設	0.0	4.8	52.4	33.3	9.5	-38.0	-38.0
	小売	0.0	17.4	65.2	13.0	4.3	0.1	0.0
	サービス	0.0	15.4	53.8	15.4	15.4	-15.4	-15.4
	製造	0.0	3.2	77.4	16.1	3.2	-16.1	-22.6
	不動産	0.0	9.1	90.9	0.0	0.0	9.1	18.2





○ 今期の人手の過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が13.9%、「やや不足」「不足」と回答している企業が23.2%で、今期D.I.は△9.3となりました。

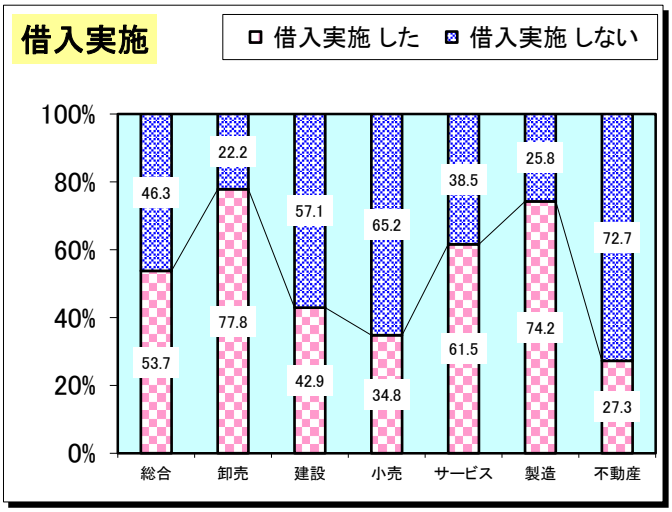
○ 今期実績D.I.△9.3は前期実績D.I.△1.0から8.3ポイント人手不足となりました。前回調査における今期予想D.I.△9.1に対しても、0.2ポイント人手不足を示しています。

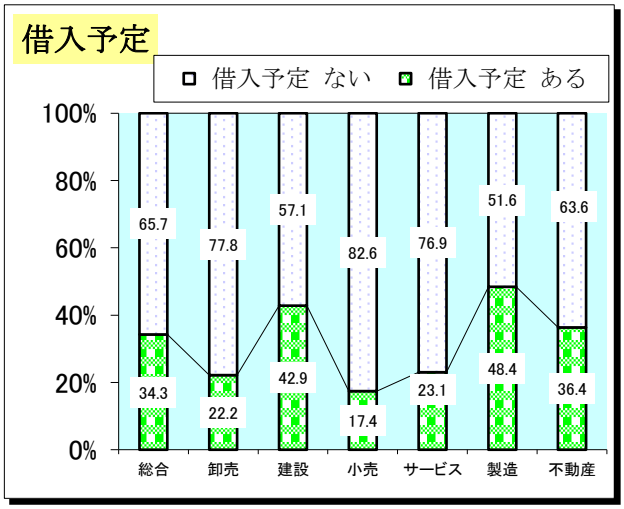
○ 業種別の今期D.I.は、小売業では0.1とほぼ均衡を示し、卸売業で44.5、不動産業で9.1過剰となり、建設業で△38.0、製造業で△16.1、サービス業で△15.4の人手不足傾向となっています。

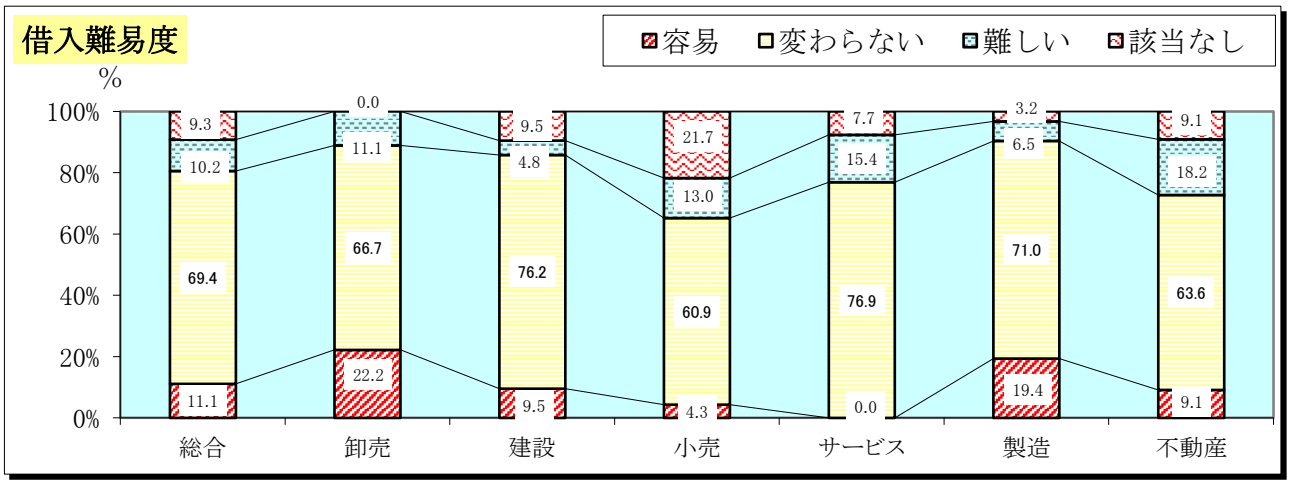
○ 10～12月期の予想D.I.は△12.0で、7～9月期実績より2.7ポイントの人手不足傾向を予想しております。業種別での、今期実績対比は、卸売業で22.2、小売業で0.1ポイントの過剰改善予想となり、不動産業で9.1ポイントの過剰の予想となりました。また、製造業では不足傾向がさらに進む予想となり、建設業、サービス業では今期実績同様の人手不足予想となりました。

５．借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	53.7	46.3	34.3	65.7	11.1	69.4	10.2	9.3
卸売	77.8	22.2	22.2	77.8	22.2	66.7	11.1	0.0
建設	42.9	57.1	42.9	57.1	9.5	76.2	4.8	9.5
小売	34.8	65.2	17.4	82.6	4.3	60.9	13.0	21.7
サービス	61.5	38.5	23.1	76.9	0.0	76.9	15.4	7.7
製造	74.2	25.8	48.4	51.6	19.4	71.0	6.5	3.2
不動産	27.3	72.7	36.4	63.6	9.1	63.6	18.2	9.1







○ 今期中に借入を「実施した」企業は全体の53.7%（前回借入実施率56.9%）となりました。
業種別では、卸売業で77.8%、製造業で74.2%、サービス業で61.5%、建設業で42.9%、小売業で34.8%、不動産業で27.3%となりました。

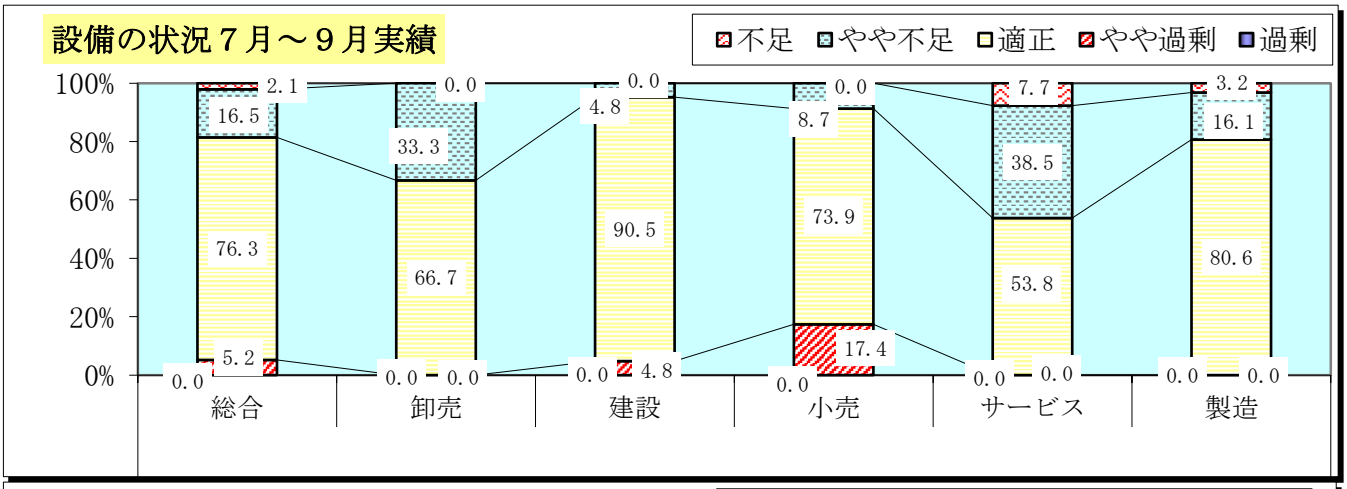
○ 今後の借入予定では、34.3%の企業が「予定あり」と回答しています。
業種別では、製造業で48.4%、建設業で42.9%、不動産業で36.4%、サービス業で23.1%、卸売業で22.2%、小売業で17.4%となりました。

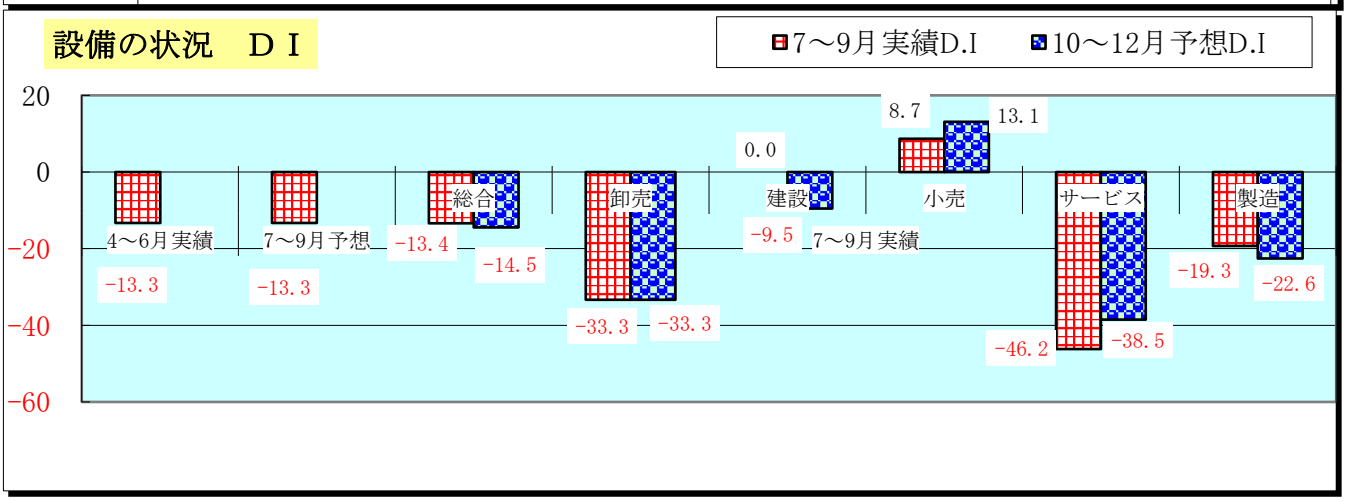
○ 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が69.4%（前回66.1%）、「容易」は11.1%（前回15.6%）、「難しい」は10.2%（前回5.5%）とりました。

６．設備投資の動き

（１）設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							-13.3	
7～9月予想							-13.3	
7～9月実績	総合	0.0	5.2	76.3	16.5	2.1	-13.4	-14.5
	卸売	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	-33.3	-33.3
	建設	0.0	4.8	90.5	4.8	0.0	0.0	-9.5
	小売	0.0	17.4	73.9	8.7	0.0	8.7	13.1
	サービス	0.0	0.0	53.8	38.5	7.7	-46.2	-38.5
	製造	0.0	0.0	80.6	16.1	3.2	-19.3	-22.6





○ 今期の設備の状況（不動産業を除く）について、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が5.2%、「不足」「やや不足」と回答している企業が18.6%で、今期D.I.は△13.4となりました。

○ 今期の実績D.I.△13.4は、前期実績D.I.△13.3と前回調査における今期予想D.I.△13.3に対し共に0.1ポイントの不足となりました。

○ 業種別の今期D.I.は、建設業は0.0と均衡となり、小売業では8.7ポイントの過剰を示し、他はサービス業で△46.2、卸売業で△33.3、製造業で△19.3ポイントの不足となりました。

○ 10～12月期の予想D.Iは△14.5で、7～9月期実績より1.1ポイント設備投資不足との予想となった。業種別での今期実績対比は、小売業は4.4ポイントの過剰予想となりました。一方、建設業で9.5、製造業で3.3ポイントの不足傾向を予想し、サービス業は7.7ポイントの不足改善を予想しています。
また、卸売業については、今期実績同様の不足予想を示しております。

（２）設備投資の実施と予定状況　　（複数回答）

設備投資の実施内容		土地建物	機械新増設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7～9月（件数）	総合	5	7	12	6	9	1	68
	卸売	0	0	2	1	0	0	7
	建設	2	5	5	1	5	0	8
	小売	1	－	－	1	1	1	20
	サービス	2	1	2	0	0	0	9
	製造	0	1	3	3	3	0	24

設備投資の予定内容		土地建物	機械新増設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10～12月（件数）	総合	1	4	7	6	2	1	80
	卸売	0	0	2	1	0	0	7
	建設	0	3	2	2	1	0	13
	小売	1	－	－	1	1	1	21
	サービス	0	1	0	0	0	0	12
	製造	0	0	3	2	0	0	27

○ 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ40件で前期の20件を20件上回りました。

業種別内訳では、建設業18件、製造業10件、サービス業5件、小売業4件、卸売業3件となっています。

実施した設備内容は「機械更改」12件、「車両」9件、「機械新増設」7件、「事務機器」6件、「土地建物」5件、「その他」１件となっています。

○ 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」と回答した件数は延べ21件となっています。

業種別内訳では建設業8件、製造業5件, 小売業4件、卸売業3件、サービス業1件が予定されております。

設備投資計画の内容を見ると、「機械更改」7件、「事務機器」6件、「機械新増設」4件、「車両」2件、「土地建物」「その他」各1件の予定となっています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）　（複数回答）

（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	8	7	7	10	17	16	9	10	20	18	4	10	65	71	28.4	27.5
同業者間の競争激化	0	0	5	6	4	6	2	3	1	2	3	2	15	19	6.6	7.4
利幅の縮小	5	2	7	7	7	7	0	1	8	10	3	2	30	29	13.1	11.2
人件費の増加	1	1	2	2	0	1	0	2	2	1	0	1	5	8	2.2	3.1
工場・機械（店舗設備）の狭小･老朽化	0	0	0	0	0	0	1	3	8	9	0	0	9	12	3.9	4.7
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	2	0.9	0.8
大手企業（大型店）との競争激化	1	2	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	2	6	0.9	2.3
合理化の不足	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	3	0.9	1.2
天候の不順	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	1	3	0.4	1.2
代金回収の悪化	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	2	2	0.9	0.8
原材料高･材料価格の上昇	0	0	2	2	0	0	0	1	10	11	0	0	12	14	5.2	5.4
地場産業の衰退	0	0	2	2	3	5	0	0	3	3	0	0	8	10	3.5	3.9
集客力の低下	0	0	1	2	2	4	0	0	0	0	0	0	3	6	1.3	2.3
駐車場･資材確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
販売商品の不足･商品物件の不足	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	2	4	4	1.7	1.6
販売納入先からの値下げ要請	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0.9	0.4
人手不足	2	1	7	8	1	0	1	2	4	8	0	0	15	19	6.6	7.4
商圏人口の減少	0	0	0	0	6	8	1	1	0	0	0	0	7	9	3.1	3.5
取引先の減少	2	3	0	0	5	3	0	1	0	0	0	0	7	7	3.1	2.7
生産能力の不足･技術力の不足	0	0	1	1	0	0	0	0	2	3	0	0	3	4	1.3	1.6
輸入製品（商品）との競争激化	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	3	4	1.3	1.6
問題なし	0	0	3	1	1	1	1	0	3	1	2	0	10	3	4.4	1.2
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	2	1	2	1	4	2	4	2	3	3	1	2	16	11	7.0	4.3
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業･工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.4	0.4
親企業のよる選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文･多頻度配送の激化	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.0	0.8
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.0
仕入先からの値上要請	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
下請けの確保難	0	0	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	1.7	2.7
合計	24	22	43	50	53	60	20	28	71	78	18	20	229	258	100.0	100.0

○　各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～　「売上の停滞・減少」　71 件
第2位～　「利幅の縮小」　29 件
第3位～　「同業者間の競争激化」「人手不足」　19 件

＊前期＊
第1位～　「売上の停滞・減少」　65 件
第2位～　「利幅の縮小」　30 件
第3位～　「その他」（コロナ対応）　16 件

○　業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
卸売業	売上の停滞・減少	7	取引先の減少	3	利幅の縮小、大手企業との競争激化、小口注文・多頻度配送	2
建設業	売上の停滞・減少	10	人手不足	8	利幅の縮小 下請けの確保難	7
小売業	売上の停滞・減少	16	商圏人口の減少	8	利幅の縮小	7
サービス業	売上の停滞・減少	10	同業者間の競争激化 工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	3	人件費の増加、 人手不足、その他	2
製造業	売上の停滞・減少	18	原材料高・材料価格の上昇	11	利幅の縮小	10

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）　（複数回答）
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	7	7	13	8	18	15	9	8	18	16	7	4	72	58	29.4	23.3
販路を広げる	7	6	6	8	0	0	6	5	11	16	0	6	30	41	12.2	16.5
情報力を強化する	3	0	6	6	0	0	0	0	7	7	7	4	23	17	9.4	6.8
人材を確保する	3	2	8	14	3	3	1	1	8	12	2	0	25	32	10.2	12.9
技術力を強化（高める）	0	0	6	7	0	0	1	1	0	0	0	0	7	8	2.9	3.2
流通経路の見直しをする	0	0	1	1	0	0	0	0	12	9	0	0	13	10	5.3	4.0
機械化を推進する	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3	0	0	3	3	1.2	1.2
パート化を図る	1	2	1	1	2	1	2	1	1	3	3	1	10	9	4.1	3.6
新商品・技術の開発･新しい工法の導入	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0	0	2	4	0.8	1.6
宣伝･広告を強化する	2	0	0	0	0	0	0	1	4	3	0	1	6	5	2.4	2.0
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0.8	0.4
新しい事業を始める	0	0	0	0	4	8	5	9	0	0	3	1	12	18	4.9	7.2
仕入先を開拓･選別する	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	5	2	2.0	0.8
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	6	3	0	0	0	0	0	0	6	3	2.4	1.2
特になし	0	1	0	1	2	2	1	0	2	1	1	1	6	6	2.4	2.4
店舗･設備を改装する	0	0	0	0	1	1	2	3	0	0	0	0	3	4	1.2	1.6
工場･機械を増設･移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1	3	2	1.2	0.8
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0.8	0.8
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	2	4	0.8	1.6
営業時間を延長する	1	1	0	0	3	7	0	0	0	0	0	0	4	8	1.6	3.2
提携先を見つける	0	2	1	1	2	3	1	1	0	0	0	2	4	9	1.6	3.6
不採算部門を整理･縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.0	0.8
教育訓練を強化する	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	5	0	2.0	0.0
合　　計	24	23	48	49	50	49	29	31	70	76	24	21	245	249	100.0	100.0

○　経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～　「経費を節減する」　58 件
第2位～　「販路を広げる」　41 件
第3位～　「人材を確保する」　32 件

＊前期＊
第1位～　「経費を節減する」　72 件
第2位～　「販路を広げる」　30 件
第3位～　「人材を確保する」　25 件

○　業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第　1　位		第　2　位		第　3　位	
卸　売　業	経費を節減する	7	販路を広げる	6	人材を確保する、パート化を図る 提携先を見つける、労働条件を改善	2
建　設　業	人材を確保する	14	経費を節減する 販路を広げる	8	技術力を強化(高める)	7
小　売　業	経費を節減する	15	新しい事業を始める	8	営業時間を延長する	7
サービス業	新しい事業を始める	9	経費を節減する	8	販路を広げる	5
製　造　業	経費を節減する 販路を広げる	16	人材を確保する	12	流通経路の見直しをする	9

特別調査

「新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽの感染拡大を受けた中小企業の対応について」

問　1　貴社では、売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。
１～７の中からお答えください。

	1. 現状でｺﾛﾅ前に到達・上回っている	2. 2020年中	3. 2021年中	4. 2022年中	5. 2023年以降	6. 戻ることはない	7. わからない			
合計（構成比）	5.6%	4.6%	23.1%	19.4%	8.3%	9.3%	29.6%			
総合	6	5	25	21	9	10	32			
卸売	0	1	1	2	1	0	4			
建設	3	1	2	5	4	1	5			
小売	2	1	6	4	1	5	4			
サービス	0	1	1	3	1	2	5			
製造	1	0	12	4	1	1	12			
不動産	0	1	3	3	1	1	2			

上記質問で「わからない」が32先と一番多く、次いで「2021年中」は25先、「2022年中」は21先、「戻ることはない」は10先、「2023年以降」は9先、「現状でコロナ前に到達・上回っている」は6先、「2020年中」は5先の回答となった。

問　2　貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施（予定を含む。）していますか。実施している方は１～３の中からお答えください。実施していない方はその理由について、最も当てはまるものを４～０の中からお答えください。

	実施した（予定を含む）			実施していない						
	1. ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染拡大前から実施済み	2. ｺﾛﾅｳｲﾙｽをきっかけに実施した	3. これから実施する予定	4. 実施できる業務ではない	5. 実施ｺｽﾄがかかる	6. ｾｷｭﾘﾃｨ面で不安	7. 従業員を管理できない	8. ITに知見を持つ人材がいない	9. 従業員がいない（家族経営等）	0. その他（　　）
合計（構成比）	1.9%	5.6%	4.6%	82.4%	0.9%	0.0%	0.9%	0.0%	1.9%	1.9%
総合	2	6	5	89	1	0	1	0	2	2
卸売	1	0	2	4	1	0	0	0	1	0
建設	0	3	0	18	0	0	0	0	0	0
小売	1	0	1	20	0	0	0	0	0	1
サービス	0	2	0	10	0	0	0	0	0	1
製造	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0
不動産	0	1	2	6	0	0	1	0	1	0

上記の質問で「実施した（予定も含む）」に対しては13先。設問への回答は、2.が6先となり、次いで3.が5先、1.が2先となった。
「実施していない」に対しては95先。設問への回答は、4.が89先と多数を占めた。次いで9.と0.が各2先となり、5.と7.が各1先となった。また、6.と8.へ回答した企業はなかった。

問　3　貴社では、今現在、雇用ならびに１人当たり支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針について、どのようにお考え（予定を含む）ですか。正規社員は１～５の中から、非正規社員（パート、アルバイト、派遣社員等）は６～０の中から、それぞれお答えください。

	正規社員					非正規社員				
	1. 雇用、支給額とも維持・増加する	2. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	3. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する	4. 雇用、支給額とも減らす	5. 該当者はいない	6. 雇用、支給額とも維持・増加する	7. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	8. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する	9. 雇用、支給額とも減らす	0. 該当者はいない
合計（構成比）	78.7%	11.1%	4.6%	2.8%	2.8%	44.4%	10.2%	7.4%	1.9%	36.1%
総合	85	12	5	3	3	48	11	8	2	39
卸売	5	4	0	0	0	3	3	1	0	2
建設	19	0	2	0	0	10	0	1	0	10
小売	18	2	1	0	2	8	2	0	0	13
サービス	10	2	1	0	0	6	3	2	1	1
製造	23	4	1	2	1	17	3	4	1	6
不動産	10	0	0	1	0	4	0	0	0	7

上記の質問で「正規社員」に対する設問で、1.が85先で一番多く、次いで2.が12先、3.が5先、4.と5.が各3先の回答となった。
「非正規社員」に対する設問で、6.が48先で一番多く、次いで0.が39先、7.が11先、8.が8先、9.が2先の回答となった。

問 4　貴社では、今現在、今後の事業の見直しについて、実施・検討していることはありますか。
実施・検討している方は、１～９の中から最大３つまで選んでお答えください。

	1. 調達先・調達方法（多様化・分散など）	2. 勤務時間、勤務方法	3. 職場環境（３密防止など）	4. 委託先・外注先選定の見直し	5. 事業継続計画（BCP）の整備・見直し	6. 生産・販売拠点の見直し	7. 事業全体（事業転換など）	8. 事業譲渡・廃業	9. その他（　　）	0. 実施・検討していない
合計（構成比）	16.8%	17.9%	18.5%	6.4%	7.5%	6.9%	3.5%	0.0%	0.6%	22.0%
総合	29	31	32	11	13	12	6	0	1	38
卸売	3	2	1	0	1	2	2	0	0	2
建設	3	8	5	4	2	0	1	0	1	9
小売	8	7	5	2	4	3	0	0	0	9
サービス	2	5	5	3	2	2	1	0	0	2
製造	9	7	10	1	4	5	0	0	0	14
不動産	4	2	6	1	0	0	2	0	0	2

上記質問で、0.が38先で一番多く、次いで、3.が32先、2.が31先、1.が29先、5.が13先、6.が12先、4.が11先、7.が6先、9.その他が1先、8.が0先の回答となった。

問 5　貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。
実施・検討している方は、１～９の中から最大３つまで選んでお答えください。

	1. 営業方法の模索（ｵﾝﾗｲﾝ商談など）	2. 販売ﾁｬﾝﾈﾙの模索（配達など）	3. 新しい顧客の開拓	4. 広告宣伝方法の模索（SNS活用など）	5. 新商品・ｻｰﾋﾞｽの開発	6. 既存顧客に対するｻﾎﾟｰﾄの徹底	7. 生産・販売拠点の拡充	8. 同業者・外部支援機関等との連携強化	9. その他（　　）	0. 実施・検討していない
合計（構成比）	11.1%	2.9%	17.0%	12.3%	7.0%	12.3%	5.3%	11.1%	0.0%	21.1%
総合	19	5	29	21	12	21	9	19	0	36
卸売	3	2	2	1	2	2	1	1	0	1
建設	0	0	6	2	0	6	3	8	0	8
小売	5	1	7	5	1	6	0	1	0	10
サービス	1	0	6	6	3	4	1	0	0	1
製造	4	2	6	5	6	2	4	8	0	12
不動産	6	0	2	2	0	1	0	1	0	4

上記質問で、0.が36先で一番多く、次いで、3.が29先、4.と6.が各21先、1.と8.が各19先、7.が9先、2.が5先、9.が0先の回答となった。